

熊本高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	英語IVB
科目基礎情報						
科目番号	0089		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	機械知能システム工学科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	1		
教科書/教材	『English with Hit Songs : ポップスで学ぶ総合英語』(成美堂)、『DUOセレクト: 厳選英単語・熟語1600』(アイシービー)					
担当教員	西 雅俊					
到達目標						
1. 既習の文法事項や英文構造について再度確認し、それを用いて自分の意思を英語で表現することができる。 2. ある程度まとまった英文を聞き(読み)、英文の特性に応じた聞き方で(読み方で)、必要な情報を得ることができる。 3. 内容を理解した英文について、発音に留意しながら口頭で表現し、その内容を要約したり言い換えたりすることができる。 4. 将来エンジニアとして必要な英語力を養うための自学自習の習慣を確立し、TOEIC400点以上を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
【文法・構文に関する評価】	既習の文法事項や英文構造を用いて、自分の意思を適切に英語で表現することができる。		既習の文法事項や英文構造を用いて、自分の意思を英語で表現することができる。		既習の文法事項や英文構造について、その用法を理解することができない。	
【聞くこと・読むことに関する評価】	ある程度まとまった英文を聞き(読み)、英文の特性に応じた聞き方で(読み方で)、必要な情報を的確に得ることができる。		ある程度まとまった英文を聞き(読み)、必要な情報を得ることができる。		英文を聞いても(読んでも)、必要な情報を得ることができない。	
【話すこと・書くことに関する評価】	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように、適切な発音やリズム、イントネーションに留意しながら口頭で表現することができる。また、その内容を読み手に分かりやすく要約したり言い換えたりすることができる。		内容を理解した英文について、発音に留意しながら口頭で表現し、その内容を要約したり言い換えたりすることができる。		まとまりのある英文について、発音に留意しながら口頭で表現することができない。また、その内容を要約したり言い換えたりすることができない。	
【学習習慣の確立に関する評価】	TOEIC400点以上を目標とした自学自習の習慣を確立し、エンジニアとして必要な英語力を養う。		TOEIC350点以上を目標とした自学自習の習慣を確立し、エンジニアとして必要な英語力を養う。		TOEIC受験のための自学自習の習慣が確立されていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語IVでは、異文化を理解するための手段としての英語力を高めることを目的としている。英語コミュニケーションの指標となるTOEICに関する授業のほか、英語の様々な分野の学習を目的とした授業で構成されている。					
授業の進め方・方法	本授業では、洋楽ヒットソングを活用したリスニング活動に加えて、関連する英文の読解や自己表現(スピーチや英作文)など4技能を意識した言語活動を行う。また随時、重要な語句や構文の小テストを実施する。語彙力増強やリスニング力向上を図ることによって、TOEICの得点アップも目指し、最終的に自発的な英語学習の確立を目指す。					
注意点	・授業には必ず予習・復習をして臨むこと。予習・復習の具体的な取り組み方については授業において提示する。 ・TOEICの得点アップのためにも、授業以外での語彙力増強やリスニング力向上など学習事項定着に向けた地道な「自学自習」を強く求める。 ・映画や音楽、インターネットなど身の回りには、たくさんの英語が溢れています。興味・関心に応じて、楽しみながら英語学習に取り組もう。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンスおよび学習方法の説明			
		2週	Unit 1: My heart will go on	重点学習項目である「音の連結」「現在完了」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		3週	Unit 2: Open arms	重点学習項目である「音の脱落」「分詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		4週	Unit 3: Life	重点学習項目である「注意すべき母音」「品詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		5週	Unit 4: Don't look back in anger	重点学習項目である「音の同化」「知覚動詞の用法」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		6週	Unit 5: A whole new world	重点学習項目である「音の脱落」「関係副詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		7週	Unit 6: I don't want to miss a thing	重点学習項目である「音声変化の複合」「助動詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。		
		8週	「後期中間試験」 後期中間試験の返却と解説			

4thQ	9週	Unit 8: The stranger	重点学習項目である「音の弱化」「関係代名詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	10週	Unit 9: Hey now	重点学習項目である「音の連結」「不定詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	11週	Unit 10: Every time I close my eyes	重点学習項目である「音の脱落」「接続詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	12週	Unit 11: Kiss of life	重点学習項目である「短縮形の聞き取り」「助動詞の完了形」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	13週	Unit 12: All I want for Christmas is you	重点学習項目である「紛らわしい単語の聞き分け」「5文型」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	14週	Unit 13: Livin'la vida loca	重点学習項目である「音の脱落」「使役動詞」及び教科書本文・例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項・構文運用能力伸長、コミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
	15週	〔学年末試験〕	
	16週	学年末試験の返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			英語の発音記号を見て、発音できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14
			中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14

			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	後2,後3,後4,後5,後6,後7
			自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	後9,後10,後11,後12,後13,後14

評価割合			
	試験	小テスト・提出課題・授業中の言語活動等	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0